

耐震偽装

マンション耐震偽装問題に
対する本市の対策は

答弁 注意喚起を促すために必要に
応じて構造概要書を提出させる

問

マンション耐震偽装問題は、規制緩和の流れの中で建築確認申請事務の民間代行が可能となり、利益優先が第一の企業間競争のもと、安心・安全が二の次となったことが原因と考える。再発防止のための本市の対策は

答

今回の大臣認定構造計算プログラムの改ざん行為は、法制度の想定外の行為である。また、本市内で確認される建築物の大半は、指定確認検査機関が確認している状況であるが、その確認を行った後、一定の期間内に

大久保小学校の改築と
伊勢田消防分署の移転について

教育

答弁 合築のメリットを活用した
新しい学校を目指す

問

市が示した大久保小と消防分署の合築方針に対し、育友会や地域の各種団体から狭い敷地面積、サイレン音が学習環境に与える悪影響等から反対の声が非常に大きい。住民意見を最大限尊重し、計画を撤回すべきでは

答

育友会をはじめ地域からの今回の計画への反対の声は率直に受け止めている。サイレン音への懸念、大久保小学校の敷地、とりわけ児童数が増加している現状から見て十分なグラウンド面積の確保、老朽化した校舎の建て替え等さまざまな課題を考慮し、今回最終案として新しい基本構想案を示した。

問

子どもたちの学力低下と併せて、いわゆるできる子、できない子の二極分化が進み、学年進行とともに格差がついていくことは憂慮すべきである。課題を見極め、対応することが重要と考えるが市の見解は。

答

本市では、学力低下や二極分化への課題解決に向けて、習熟度別の少人数指導をはじめ、少人数授業や朝学習、放課後の補充学習など、すべての子どもたちの学力向上に向けて取り組んでいる。また、二極分化の防止

天ヶ瀬ダム再開発について

ダム

答弁 市民の生命と財産を守る治水を最優先させる

問

ダム再開発では放流量が未決定にも関わらず、毎秒900tから1500tにすることを前提に議論が進んでいる。放流量を含めて、工法、塔ノ島地区の歴史的景観の保全、堤防の強化等総合的に議論するべきでは。

答

本市は、琵琶湖周辺の浸水被害の軽減だけでなく、下流部への被害軽減効果もことから宇治川改修事業及びダム再開発事業に協力している。毎秒1500tの放流量は宇治橋地点における過去150年間の最大雨量、(2日間)で連続雨量272ミリを想定したものである。昨今の異常気象による集中豪雨が近隣で発生した場合にも浸水被害を最小限にとどめるために有効な数値である。また、塔ノ島付近の景観や自然環境に十分配慮し、河床掘削量を減らす方法やバイパス案等さまざまな工法を検討されている。今後、第一に市民の生命と財産を守るための治水を優先させ、その上で生態系や景観に最大限 配慮をすべきであるとの立場で事業計画に取り組んでいく。

教育

子どもたちの学力向上について

答弁 改善されてきているがさらなる検討が必要

環境

ごみ有料化に対する
市の見解は

答弁 3市3町で歩調を合わせて協議する

問

住民へのごみ有料化の押しつけでは、ごみ問題は解決しないと考える。問題は解決しないと考える。指定袋制のあり方については、城南衛生管理組合管内の3市3町で歩調を合わせて協議するとともに、宇治市廃棄物減量等推進協議会で、議論していく予定である。

答

国より、地方公共団体の役割として、費用負担を利用した一般廃棄物の排出抑制や再生利用の推進、排出量に応じた負担の公平化及び住民の意識改革を進めるため、一般廃棄物処理の有料化の推進を図るべきとの指針が示された。ごみ有料化を実施している自治体では、分別の徹底、ごみ減量化の促進、収集作業の安全確保などを目的とする透明の指定ごみ袋を有料販売することにより住民に負担を求めており、この価格を実費にするか、実費以上



川崎市 (11月17日)



下関市 (11月17日)

委員会の
視察報告

文教福祉常任委員会及び建設水道常任委員会の実施した先進地への行政視察について報告します。

文教福祉常任委員会
日程
11月16日から18日
視察先・視察項目
【長野県長野市】
・ 幼保一元化事業
・ 障害児社会適応訓練事業
【東京都大田区】
・ ことば発達センターわかばの家
【埼玉県川越市】
・ 学校施設耐震化
・ 学校複合施設
・ クラッセ川越
視察人員
委員8名、市執行部2名、議
会事務局2名 計12名

建設水道常任委員会
日程
11月16日から18日
視察先・視察項目
【山口県柳井市】
・ 白壁のまちなみ整備事業
・ ふるさとの道整備事業
【山口県下関市】
・ アクアパークモデル事業
・ 乃木浜総合公園整備事業
【山口県秋田市】
・ 浜崎地区街なみ環境整備事業
視察人員
委員8名、市執行部2名、議
会事務局2名 計12名

3月定例会の予定

月日	曜日	会議日程等
2/14	火	議会運営委員会
2/17	金	請願提出締切
2/20	月	議会運営委員会
2/21	火	本会議(招集・提案説明等)
2/23	木	議会運営委員会
		本会議(議案審議等)
		全員協議会 委員長会議
2/28	火	本会議(一般質問)
3/2	木	本会議(一般質問)
3/3	金	議会運営委員会 本会議(一般質問・議案審議)
3/6	月	常任委員会
3/7	火	常任委員会
3/8	水	常任委員会
3/9	木	予算特別委員会
3/10	金	予算特別委員会
3/13	月	予算特別委員会
3/14	火	議会運営委員会 本会議(議案審議)
3/15	水	予算特別委員会
3/16	木	予算特別委員会
3/20	月	予算特別委員会(実地)
3/24	金	予算特別委員会(総括)
3/29	水	議会運営委員会
3/30	木	本会議(議案審議)

次の定例会は2月21日からです。